

| 日 | 順番 | 質問予定者氏名 | ページ番号 |
|----------|----|---------|-------|
| 1月30日（金） | 1 | 平 原 留 美 | 2 ページ |
| | 2 | 橋 本 洋 一 | 3 ページ |
| | 3 | 上 野 公 悦 | 4 ページ |

発 言 通 告 書

上越市議会議長 渡邊 隆 様

令和8年1月21日

次のとおり通告します。

議 員 平 原 留 美

| 発 言 の 種 別 | 質疑 | 一般質問 | 緊急質問 | 討論（賛成・反対） |
|---|----|------|------|-----------|
| 項 目 ・ 要 旨 | | | | 答 弁 者 |
| <p>1 議案第1号 令和7年度上越市一般会計補正予算（第6号）について</p> <p>(1) エネルギー、食料品等の価格高騰に伴う生活者・事業者等への支援の取組について、当市の支援事業を構築するに至った考え方を総括的に聞きたい。</p> <p>(2) 以下の事業を選択した理由は何か。また、事業の緊急性や公益性を聞きたい。</p> <p>ア 住宅リフォーム促進事業補助金</p> <p>イ 酒米価格高騰対策支援補助金、加工用米価格高騰対策支援補助金</p> <p>ウ 生活応援クーポン券発行事業</p> | | | | 市 長 |

発 言 通 告 書

上越市議会議長 渡邊 隆 様

令和8年1月22日

次のとおり通告します。

議 員 橋 本 洋 一

| | | |
|--|--|-------|
| 発 言 の 種 別 | <div><div>質疑</div><div>一般質問</div><div>緊急質問</div><div>討論（賛成・反対）</div></div> | |
| 項 目 ・ 要 旨 | | 答 弁 者 |
| 1 議案第 1 号 令和 7 年度上越市一般会計補正予算（第 6 号）について (1) 「おこめ券」や現金給付でなく、市民一人当たり 3,000 円のクーポン券とした理由と期待する効果について聞きたい。 (2) 生活者への支援及び事業者等への支援について、それぞれの考え方と効果について聞きたい。 | | 市 長 |

発 言 通 告 書

上越市議会議長 渡邊 隆 様

令和8年1月23日

次のとおり通告します。

議 員 上 野 公 悦

| 発 言 の 種 別 | 質疑 | 一般質問 | 緊急質問 | 討論（賛成・反対） |
|---|----|------|------|-----------|
| 項 目 ・ 要 旨 | | | | 答 弁 者 |
| <p>1 議案第1号 令和7年度上越市一般会計補正予算（第6号）について</p> <p>(1) 価格高騰対策に係る取組について、総事業費のうち一般財源の支出割合が7.3%であるが、これで十分と考えているのか。</p> <p>(2) 価格高騰対策に係る支援対象はどのような視点で選定したのか。</p> <p>(3) 3款1項1目社会福祉総務費中、生活困窮者自立支援事業について、くらし応援給付金事業や灯油購入費助成事業の初回振込予定が3月中旬になるのはなぜか。特に灯油購入については需要が減る季節となるが、価格高騰対策として適切な時期と考えているのか。</p> <p>(4) 7款1項1目商工総務費中、生活応援クーポン券発行事業について、クーポン券の発送が5月下旬になるのはなぜか。価格高騰対策として適切な時期と考えているのか。また、経費の削減や即効性の視点から他の手法を検討しなかったのか。</p> <p>(5) 7款1項2目商工振興費中、物価高騰対策事業者支援事業について、プレミアム付商品券発行支援事業補助金の補助率が3/4（上限500万円）となっており、各事業者が1/4の費用を負担することになるが、事業者の取り組む意欲低下につながることはないのか。</p> <p>(6) 8款7項2目住宅整備費中、住宅リフォーム促進事業について、約7千万円を増額するとしているが、募集期間は令和8年度にかかっている。この事業の令和8年度計画との整合性はどうか。</p> | | | | 市 長 |